



# あじさい支援だより

2023.4

第24号

長崎県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体



公益社団法人 長崎犯罪被害者支援センター



## 「ワンストップ支援センターとしての役割」

長崎県県民生活環境部

交通・地域安全課長 濱田次則

本県においては、平成28年4月、性暴力被害者の支援のためのワンストップセンターとして、「性暴力被害者支援『サポートながさき』」を設置し、公益社団法人「長崎犯罪被害者支援センター」に業務を委託して運営しています。

「サポートながさき」では、専門の相談員が関係機関と連携しながら、性暴力に苦しむ被害者等に寄り添って、電話・面接相談、付添い支援、医療支援、カウンセリング、法律相談等の支援を行っています。

一方、相談窓口の拡充を図るため、電話だけでなく、メールやライン（LINE）においても相談受付ができるようになりました。

また、昨年4月からは、内閣府が運営する夜間休日対応コールセンターと連携し、365日24時間対応が可能となり、医療機関への受診など緊急対応が必要な場合には、相談員が病院等へ同行することができるようになってきました。

更に、昨年6月に制定施行されたAV出演被害防止・救済法に係る相談についても、「サポートながさき」が対応することとしています。

内閣府の「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を受けたこれらの対応につきましては、長崎犯罪被害者支援センター理事長様をはじめ、関係皆様方に、多大なるご尽力をいただき、この紙面をお借りして、改めて厚く御礼申し上げます。

最後に、性暴力は、重大な人権侵害であり、男女共同参画社会の形成においても大きな妨げとなっています。

性暴力の被害者等が勇気を出して発した切実な声に耳を傾け、寄り添える支援窓口として、これからも「サポートながさき」が果たすべき役割は、極めて重要です。

県と致しましては、被害者等への支援が迅速かつ適切にできますよう、長崎犯罪被害者支援センターのお力添えをいただきながら、「サポートながさき」を運営していくこととしていますので、引き続き、皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

電話相談  
秘密厳守  
相談無料



犯罪被害者全般 (095)-820-4977 (毎週月曜日～金曜日 9:30～17:00)

性暴力被害者専用 (095)-895-8856 (毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00)

性暴力被害者専用：夜間休日はコールセンターにつながります。

性暴力被害者専用 全国共通短縮ダイヤル #8891 (毎日24時間)

全国共通フリーダイヤル 0120-8891-77 (毎日24時間)

最寄りの性暴力ワンストップ支援センターまたはコールセンターにつながります。

全国共通ナビダイヤル 0570-783-554 (毎日(12/29～1/3を除く) 7:30～22:00)

# 令和4年度事業概要

## ■センター主催

総会	1	被害者支援員養成講座	12
理事会	3	被害者支援員継続研修	4
運営委員会	12	自助グループ開催	3

## ■広報啓発活動・講義

普及宣伝活動	1	学校講演事業	8
マスコミ関係広報	3	研修講義	7
広報誌・チラシ等作成	5		

## ■中学・高校生を対象とした巡回講演事業

実施校

年度	中学校	高等学校	合計	聴講者数
R4年度	6	2	8	1,860
R3年度	7	2	9	2,211

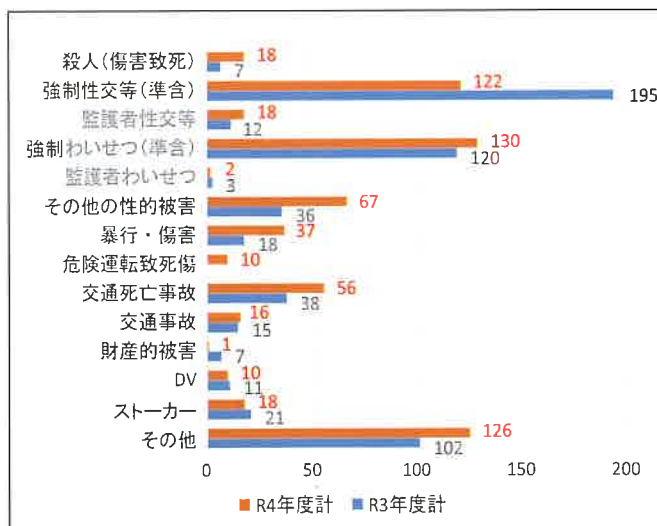
講師

臨床心理士	被害者支援センター職員	その他	計
1	2	9	12
1	3	9	13

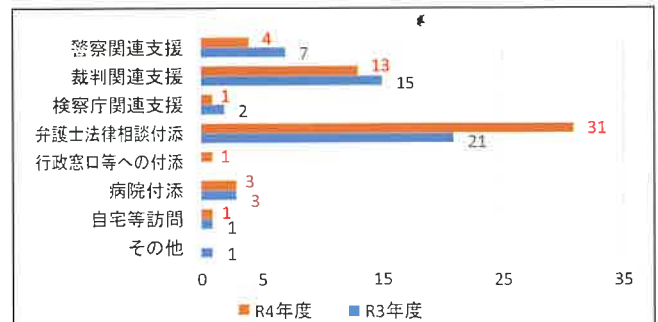
## ■相談・支援等（延べ件数）

相談・支援別件数 総数①	うち性暴力被害者支援		直接的支援の内容	被害類型（直接的支援）			
	相談・支援 件数②	性暴力割合 ②/①					
電話等相談	581	436	75.0%	警察関連支援	4	殺人（傷害致死）	3
面接相談	50	32	64.0%	裁判関連支援	13	強制性交等（準含）	10
直接的支援	54	33	61.1%	検察庁関連支援	1	強制わいせつ（準含）	18
計	685	501	73.1%	弁護士法律相談付添	31	その他の性的被害	5
				行政窓口等への付添	1	暴行・傷害	1
				病院付添	3	危険運転致死傷	1
				自宅等訪問	1	交通死亡事故	12
				計	54	交通事故	4
						計	54

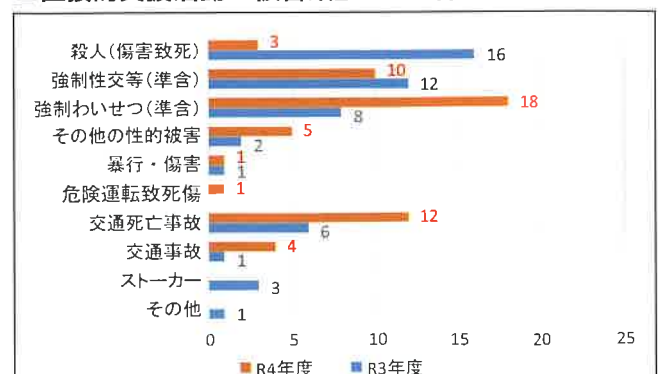
## ■相談活動（電話等・面接）内訳 631件



## ■直接的支援活動内訳 54件



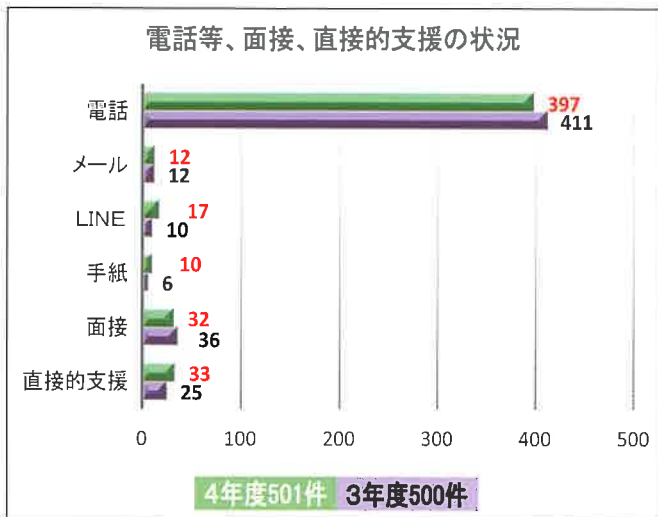
## ■直接的支援活動の被害類型 54件



## 「サポートながさき」の相談概要(令和4年4月~令和5年3月)

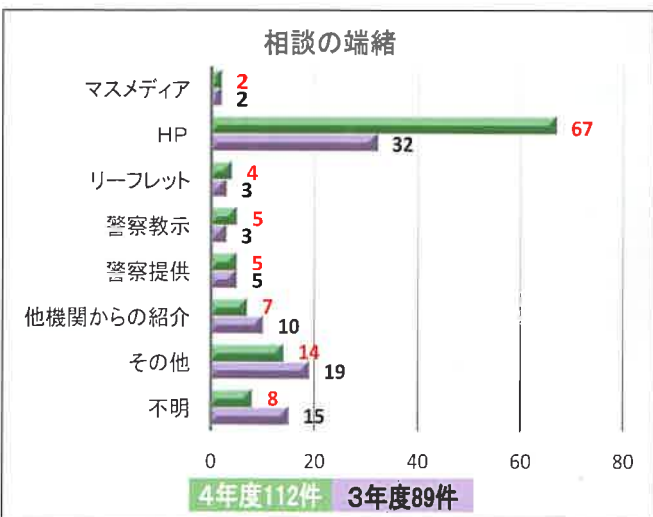
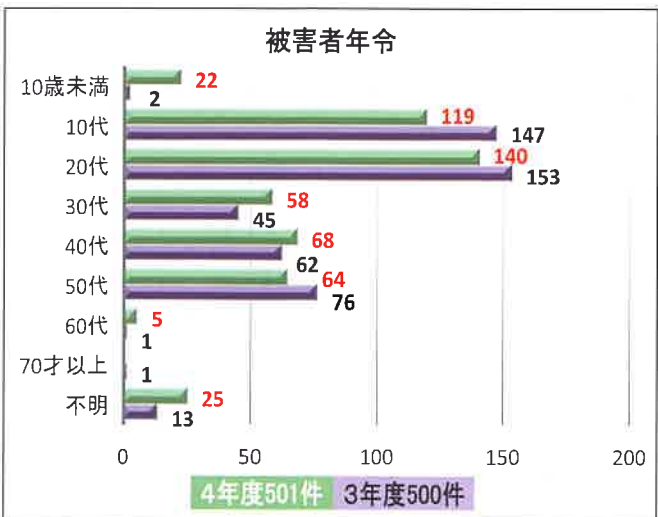
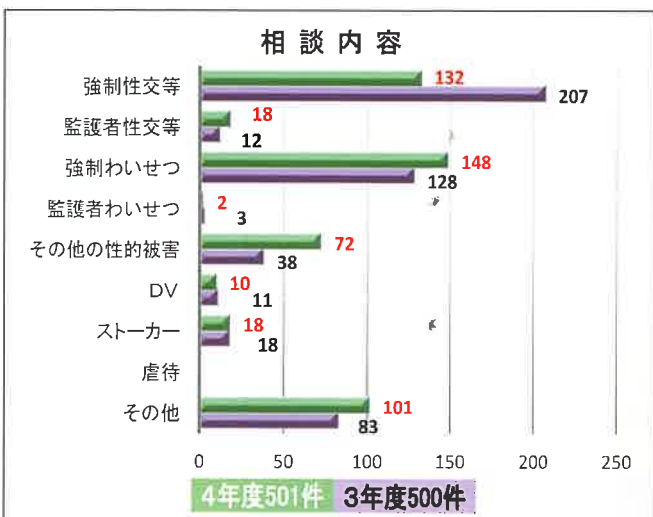
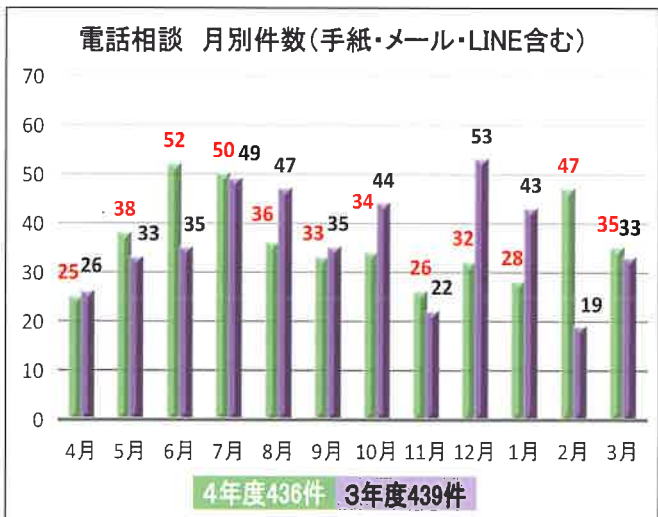
- 性暴力被害者支援の「専用窓口」  
TEL 095-895-8856
- 相談受付(24時間受付) 9:00~17:00まで。17:00以降はコールセンターにつながります。緊急の場合は【サポートながさき】が対応します。

電話等、面接、直接的支援	年度	電話	メール	LINE	手紙	面接	直接的支援	計(延べ件数)
サポートながさき	R4年度	397	12	17	10	32	33	501
	R3年度	411	12	10	6	36	25	500
センター計 「サポートながさき」含む	R4年度	535	18	17	11	50	54	685
	R3年度	503	13	10	7	52	50	635



### 令和4年4月~令和5年3月の相談の特徴

- 相談・支援件数  
【令和4年4月~令和5年3月】501件  
電話397件、メール12件、LINE17件、手紙10件、面接32件、直接的支援33件
- 相談・直接的支援内容内訳(501件)  
強制的性交等132件、監護者性交等18件、強制わいせつ148件、監護者わいせつ2件、その他の性的被害72件、DV10件、ストーカー18件、その他101件であった。
- ★相談等対応総数は501件で、前年同期比+1件(0.2%)であった。
- ★電話による相談が397件で全体の79.2%を占めた。
- ★相談内容では強制的性交等(132件)、強制わいせつ(148件)で全体の55.9%を占めた。
- ★被害者の年齢別では、20代までの被害者が全体の56.1%を占めた。
- ★新規の相談件数は112件で、HPからが67件で最も多く、他機関からの紹介7件、警察提供5件、警察教示5件、リーフレット4件、マスメディア2件、その他14件、不明が8件であった。





## 令和4年度(下半期) DIARY

月	主な支援活動	延べ数	日	講演・広報啓発	日	会議・研修・その他
10月	面接相談 裁判関連支援 弁護士法律相談付添	4回 2回 2回	13 19 25 25 30	・日本精神科病院協会 日本精神科医学会 学術教育研修会(心理部門) ・小学生向けの冊子(マンガ)の発行 全国被害者支援ネットワーク作成(県内市町21部、同教育委員会21部配布) センターホームページにマンガ閲覧のアクセスバナーを掲載 ・県警察学校講話 ・日宇中学校講演 ・犯罪被害者等支援講演会(島原市)	5、17 8 14 14 15～16 15 22 22 25 26	・令和4年度「性暴力被害者支援のための夜間休日コールセンターを利用するワンストップ支援センターのためのオンライン合同研修会」(Zoom研修) ・第20期養成講座第8回(長崎県勤労福祉会館) ・令和4年度県北地区女性相談関係機関意見交換会(佐世保市県北振興局) ・全国犯罪被害者支援フォーラム2022(東京都) ・全国被害者支援ネットワークフォーラム・秋期全国研修会(東京都) ・継続研修(センター) ・第20期養成講座第9回(長崎県勤労福祉会館) ・継続研修(長崎県勤労福祉会館) ・センター業務運営委員会(第7回～Web会議) ・ワンストップ支援センターに係る連絡会(内閣府～Zoom研修)
11月	面接相談 弁護士法律相談付添	5回 4回	2 11 23	・五島南高校講話 ・県警察学校講話 ・犯罪被害者等支援講演会(セントヒル長崎)	5 12 14 16 19 22 26 30	・長崎県弁護士会シンポジウム(ウェビナー形式) ・第20期養成講座第10回(長崎県勤労福祉会館) ・殺人事件に係る被害者支援三者会議(佐世保市役所) ・県南地区女性相談関係機関意見交換会(県庁) ・第1回自助グループ開催(アルカス佐世保) ・センター業務運営委員会(第8回～Web会議) ・第20期養成講座第11回(長崎県勤労福祉会館) ・公益法人テーマ別セミナー(第4回～Web研修)
12月	面接相談 裁判関連支援 弁護士法律相談付添	3回 1回 1回	6 8	・長崎地区犯罪被害者支援ネットワーク会議(大浦警察署) ・御厨中学校講話	2 5、15 6 10 16 27	・県弁護士会勉強会(長崎県弁護士会) ・ワンストップ支援センターのための合同研修会(第2回)(内閣府～Zoom研修) ・養成講座研修(検察庁、裁判所、県警本部、県庁) ・第20期養成講座・上級・修了式(長崎県勤労福祉会館) ・第2回自助グループ開催(センター) ・センター業務運営委員会(第9回～Web会議)
1月	面接相談 警察関連支援 弁護士法律相談付添 病院付添支援	4回 1回 3回 1回			24 26 28	・センター業務運営委員会(第10回～Web会議) ・県遊技業協同組合の社会還元寄附金贈呈式(ヒルトン長崎) ・県北地区被害者支援員研修会(アルカス佐世保)
2月	面接相談 警察関連支援 裁判関連支援 弁護士法律相談付添	4回 1回 1回 3回	7	・中野中学校講話	3 4～5 13 22 27 28 28 28	・令和4年度性暴力被害者支援に係る医療機関研修会(県庁) ・全国被害者支援ネットワーク質の向上下半期九州・沖縄ブロック研修(佐賀市) ・性犯罪被害者支援体制整備推進事業医療関係者等研修(内閣府～Web研修) ・ワンストップ支援センターを対象とした支援状況に関するヒアリング(内閣府～Web研修) ・長崎保護観察所医療監察法研修(長崎保護観察所) ・ワンストップ支援センター・センター長及びコーディネーター研修(内閣府～Web研修) ・ワンストップ支援センター全国ネットワーク会議(内閣府～Web研修) ・センター業務運営委員会(第11回～Web会議)
3月	面接相談 裁判関連支援 弁護士法律相談付添 行政窓口等への付添	5回 2回 3回 1回			3 7 17 28 28	・相談員研修(内閣府～Web研修) ・犯罪被害者支援研修会(長崎県弁護士会～Web研修) ・第3回自助グループ開催(センター) ・令和4年度第3回理事会(センター) ・センター業務運営委員会(第12回～文書報告)

## 犯罪被害者等支援講演会を開催

毎年11月25日から12月1日までの1週間は「犯罪被害者週間」として、犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉や平穏な生活への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的として、期間中の集中的な啓発事業等を実施しています。

令和4年度は、平成18年山口県内の高等専門学校において当時20歳になられる長女を殺害されたご遺族の中谷加代子さんを基調講演者として、講演会を開催し約100名の参加をいただきました。

開催日時 令和4年11月23日(水) 午後2時30分～午後4時30分

開催場所 ホテルセントヒル長崎

主催者 長崎県警察／公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター／長崎県

### オープニング

長崎県警察音楽隊演奏



### 主催者挨拶

中村 亮 (長崎県警察本部長)

前田 和明 (長崎犯罪被害者支援センター理事長)

閉会挨拶

濱田 次則 (長崎県県民生活環境部交通・地域安全課長)



長崎県警察本部長  
中村 亮



長崎犯罪被害者支援センター理事長  
前田 和明



長崎県県民生活環境部交通・地域安全課長  
濱田 次則

### 基調講演

あゆみ  
「歩と生きる」

講師 中谷 加代子 氏

(殺人事件被害者遺族)

中谷さんの長女・歩さん(当時20歳)は、平成18年通っていた山口県内の高等専門学校で同級生の男子学生(当時19歳)に殺害されました。

事件直後から行方不明の少年は10日後に遺体で発見されました。

中谷さんは、講演で「何故あの事件が起きたのかを今でも考え続けています」「生きて、本当のことを話してほしい。罪を償ってほしい。そしたら少しは歩の供養になったかもしれない。」そう思っていた私たちの願いも加害者が自殺したことで叶わなくなりました。

私は高専の先生、弁護士さん、歩の友だち、職場の先輩・同僚、ご近所の方などいろんな方にお世話になり、周りの人の圧倒的な優しさ、温かさに包んでもらい支えていただきました。

事件から1年半後、加害者の両親に会いました。背を丸めるようにして、小さく、萎縮しきっていてすごくやつれて見えました。この人たちには、寄り添ってくれる人がいなかったのかもしれない。彼の両親も私と同じく、子を失った親だと思ふと人に苦しい思いをさせる犯罪をなくしたいと思うようになりました、と話をされました。

中谷さんは最後に、書家で詩人の相田みつをさんの「しあわせは いつも じぶんの ところがきめる」という言葉を引用し、人が幸せを感じることで、事件や事故が1件でも少なくなっていくことを私は願っています。皆さんにはぜひ、生きている幸せ、今、生きていることがこんなに幸せだということ、それをいっぱい感じて生きていただきたいと思います。と結ばれました。

現在は、少年院や刑務所といった矯正施設や同じような事情や思いを抱える被害者・遺族の力になりたいとの強い思いから、全国各地での講演活動のほか、中学・高校生への「命の大切さを培う」学校講演活動などの被害者支援活動にも積極的に取り組んでおられます。



## 「心と命の大切さを培う」巡回講演活動

中学生や高校生の皆さんに講演を通じて心と命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性や犯罪被害者の痛み・実情を学んでいただき、ひとり一人の人権を大切にする意識を育む目的で開催しています。

令和4年度下半期

開催日	開催校
令和4年 10月25日	佐世保市立日宇中学校 (210人)
11月 2日	長崎県立五島南高等学校 (114人)
12月 8日	松浦市立御厨中学校 (149人)
令和5年 2月 7日	平戸市立中野中学校 (40人)



日宇中学校

講演する中村講師（佐世保東翔高校教諭）  
前川講師（交通事故被害者・九州文化学園高校教諭）



五島南高校

講演する松尾講師（センター理事）

## 全国中学・高校生作文コンクールで栄えある表彰

酒井海歌さん（相浦中2年）が警察庁犯罪被害者支援室長賞を受賞

令和4年度犯罪被害者支援「大切な命を守る」全国中学・高校生作文コンクールの中学生の部で、佐世保市立相浦中学校2年酒井海歌さんが、警察庁犯罪被害者支援室長賞を受賞されました。

このコンクールは社会全体で被害者を支え、被害者も加害者も出さない社会を目指し、大切な命を守ることにについて考えることを目的として毎年警察庁が実施しており、全国から中学生の部7,660作品、高校生の部8,146作品の応募がありました。



酒井 海歌さん（中央）

### 中学生・高校生を対象とした「心と命の大切さ」を培う学校巡回講演事業

目的	人権教育の一環として犯罪被害者等が受けた様々な痛み、心と命の大切さへの理解を深めてもらうことを目的としています。
講師	被害者やその遺族・家族、臨床心理士、大学教授等
講演内容	命の大切さ、いじめ、暴力のない社会の必要性及び犯罪被害者等の人権やひとり一人の人間を大切にすることを学ぶ講演です。
申込要領	講演希望の学校は、電話又はFAXで申込みください。 （詳細はセンターホームページをご覧ください）
講演費用	無 料 （費用はすべて長崎犯罪被害者支援センターで負担しますので、学校側の負担は一切ありません）



## 講演活動

島原市主催による犯罪被害者等支援講演会が開催されました。「こども達を犯罪から守るために」をテーマとした講演会で、センターの前田理事長も講演し、同市の青少年育成協議会・PTA等の関係者40名が参加されました。

開催日時	令和4年10月30日(日) 13:30~15:30
開催会場	島原市森岳公民館
講演項目	1部 SNSをめぐる犯罪・トラブルについて 加納 文 講師 (県メディア安全指導員・適応指導教室相談員)
	2部 犯罪被害とはどういうものか(特に子ども関係) 前田 和明 講師 (長崎犯罪被害者支援センター理事長)



## 被害者支援員養成講座 修了式

令和4年度の被害者支援員養成講座(第20期)を昨年6月から12月の間(計12回21講座)開催しました。7名の受講者が全課程を修了し、「被害者支援員」の委嘱状を交付しました。課程においては、関係機関から被害者支援の施策・活動等の講義を頂き、受講者の犯罪被害者支援に対する理解が深められました。

ご協力に厚くお礼を申し上げます。

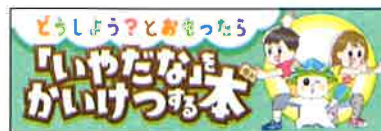


## 小学生向けの冊子(マンガ)の発刊・配布

このマンガは、「どうしよう?」ってこまったときに「自分だけで」なんとかしないいいことを知ってもらうため、(公社)全国被害者支援ネットワーク(東京都)が小学生向けに作成したもので、SNSによる被害の例や相談相手等を掲載しています。

(A5版 32ページ フルカラー)

マンガは、全国の関係機関に送付しています。



送付元	送付先	箇所数
全国被害者支援ネットワーク	全国公立図書館	3,295
	全国小学校図書館	19,100
	全国特別支援学校	1,160
長崎犯罪被害者支援センター	各市町(犯罪被害者支援担当課)	21
	各市町(教育委員会)	21
	センター役員・関係機関	20

注) センターHPに掲載のアクセスバナー(クリック)で、このマンガ(電子版・PDF版)をご覧いただけます。

# 長崎犯罪被害者支援センターの運営を支えてくださる皆様 ～心より感謝申し上げます～

令和4年度 正会員、賛助会員および寄付者一覧表【令和4年4月1日～令和5年3月31日現在】

※ご芳名掲載を了解して頂いた個人、団体のみを掲載させて頂きました。記載漏れ、誤字脱字の不備がございましたら、お許し下さい。

敬称略・五十音順

## 〈正会員・団体、個人〉

(医)伴帥会愛野記念病院	北爪 宏明	竹山 和代	永田 吉朗	蒔田 豊
飯田 直樹	木下 達夫	谷口 栄子	中野 明人	松尾 整子
大塚 俊弘	坂谷 朝男	(株)チョープロ	長谷川 宏	森 一朗
小栗 万里子	嶋田 英生	釣船 崇仁	本田 龍一	森崎 正幸
川添 志	塩飽 志郎	出口 直美	前田 和明	山口 佳英

## 〈賛助会員・団体〉

(医)愛健会	(医)きたやま泌尿器科医院	島原市警察官友の会	(税)波多野アンドパートナーズ 会計事務所
杵岐地区警察官友の会	(株)橘高	(株)親和テクノ	(医)康仁会林医院
諫早市警察官友の会	九州液化瓦斯福島基地(株)	(医)保善会田上病院	(株)張本総研
諫早市暴力追放運動推進協議会	(医)協治会	長崎魚市(株)	(株)平安閣
諫早商工会議所	(医)創平会くりや内科医院	チョーコー醤油(株)	(医)牧山医院
(医)栄和会泉川病院	後藤運輸(株)	(一社)長崎県医師会	松浦地区警察官友の会
(医)ウイング	五島市警察官友の会	長崎県警友会連合会	(株)丸政水産
(株)ウエノ安全協議会	(一社)五島市交通安全協会	(一財)長崎県交通安全協会	(医)佐世保晩翠会村上病院
浦上地区金融機関防犯協会	(株)西海建設	(一社)長崎県歯科医師会	(株)メモリード
浦上地区職域生活安全協議会	西部ガス長崎(株)	長崎船舶装備(株)	(医)安永産婦人科医院
雲仙市警察官友の会	佐世保卸団地協同組合	長崎電気軌道(株)	吉川建設(株)
大村地区警察官友の会	(医)誠愛会佐世保記念病院	長崎放送(株)	(有)リサーチ長崎
オックス総合リース(有)	佐世保市タクシー協会	中西総合法律事務所	(福)緑葉会大瀬戸厚生園
(医)おの小児科	(医)白十字会佐世保中央病院	(医)七久会	
(医)医理会柿添病院	(株)七福商会	(福)南高愛隣会	
川棚地区警察官友の会	(医)清潮会三和中央病院		

## 〈賛助会員・個人〉

新 辰也	大西 由紀子	佐藤 公泰	濱田 博之	村上 和代
飯田 由紀子	小野 由利子	下山 高生	平山 由美子	八木 義明
井石 哲哉	鍵原 行雄	千住 晋	淵 澄雄	山口 克彦
糸瀬 永	川波 寿雄	曾場尾 雅宏	古川 久美	山口 千樹
今井 悠人	川村 修平	橘 英雄	本多 真二	山中 修二
岩木 浩	國弘 達夫	中村 冬樹	松尾 紀子	吉原 博之
浦 一秀	伊藤 岳	森川 俊一	牟田 幹久	劉 済昌

## 〈寄 付〉

愛育小児科医院 田中 司	佐世保地区防犯協会	滑石まごころクリニック 森川 俊一
飯田直樹法律事務所 弁護士 飯田 直樹	庄崎 久美子	にのみや歯科 二宮 秀則
岩本 茜	下山 高生	淵 澄雄
株式会社エムエスケイ	白壁外科医院 院長 白壁 勝哉	本多 朗
江良 修	すずき矯正歯科 鈴木 弘之	宮下 直樹
大坪整形外科 大坪 義昌	(医)友愛会田川療養所	宮田 雄吾
小野 由利子	千々岩 博文	みやむら女性のクリニック 宮村 泰豪
岡村 真理	(財)長崎県警察職員互助会	むたクリニック 牟田 幹久
北爪 宏明	長崎市遊技場組合	山形 雅宏
佐世保市警察官友の会	長崎地区警察官友の会	山口 謙二

【募金箱】総額 78,616円 【ホンデリング】総額 17,927円



## 寄付型支援自販機の設置 募集

自治体、公的機関、民間企業、個人の方の寄付型支援自販機の設置を募集しています。

寄付型支援自販機は、飲料水の売上手数料の一部が犯罪被害に遭われた方々の支援に活用されます。飲料水の購入者による被害者支援活動と、設置者も社会貢献活動ができる仕組みです。現在、県内に73台（68箇所）設置しています。設置者の皆様へお礼申し上げます。

支援自販機 設置者ご紹介（順不同 敬称略）（令和5年4月1日現在）

1	学校法人九州文化学園	2	(株)和山	3	(有)オートテイク
4	(株)あたご	5	十八親和銀行佐世保本店営業部	6	十八親和銀行浜田町支店
7	(有)安全タクシー	8	島原鉄道(株)	9	長崎自動車(株)ココウォーク
10	J A 島原雲仙愛野支店選果場	11	松浦市市民運動公園	12	長崎市香焼総合運動公園
13	西そのぎ商工会	14	(株)ネックス	15	(株)富士国際ホテル
16	J A 島原雲仙愛野支店農機具センター	17	対馬天和産業(株)	18	下田商事(株)
19	(医)博愛会哲翁病院	20	(株)吉本ハイテック	21	針尾江上地区防犯隊
22	長崎自動車(株)本社	23	(株)日興防錆鋼業	24	(一社)松浦魚市場協会
25	佐世保卸団地協同組合	26	オートサービスふじい	27	(株)テクノ
28	松浦市星鹿公民館	29	(株)J-POWERビジネスサービス松浦事業所	30	十八親和銀行佐世保支店
31	(株)J-POWERビジネスサービス松島事業所	32	(株)カワハラ住宅産業	33	共立自動車学校
34	小浜食糧(株) 2台	35	(株)まつばや	36	九州電力長崎支店
37	壱岐消防署郷ノ浦支署	38	壱岐消防署勝本出張所	39	大坪建設(株)
40	長崎県自動車整備振興会 2台	41	(有)平村自動車	42	(医)壮志会押漕病院
43	ながさき南部生産組合	44	(株)システック井上	45	(有)リッチ
46	西部ガスリアルライフ長崎(株)	47	(株)サンマーチ	48	茶話の里小規模多機能ホーム
49	(有)タカ産業	50	飛翔館	51	(有)ダイイチ機設工業
52	佐世保卸団地協同組合	53	(株)上五島アンプク	54	春日神社(佐世保市吉井町)
55	長崎県警察本部	56	(一社)島原市医師会	57	長崎県警察武道館
58	島原市役所	59	島原市島原総合運動公園	60	(資)マルイチ線香本舗
61	(医)村上病院	62	長星安全産業(株)	63	満寿美七工区
64	割烹満寿美時津店 3台	65	(医)レディースクリニックICHIRO	66	長与町役場
67	時津町役場 2台	68	すし処慎一		

※ 本年3月、(医)レディースクリニックICHIRO様（長崎市）、4月に長与町役場様、時津町役場様の自動販売機2台を寄付型に切り替えて頂き、4月（新規）すし処慎一様（対馬市）に設置して頂きました。ご支援に感謝申し上げます。

**自動販売機が「募金箱」となって、売上金の一部が犯罪被害者支援活動に活かされます。**

三者による協定書（業務委託契約）



## センターからのお知らせ

### 被害者支援員養成講座（第21期）の受講者募集

犯罪被害者等に対する支援活動や広報活動のサポートを行うボランティアを養成する講座を開講します。

- ・ 講座期間 令和5年6月～11月の第2・第4土曜日（時間：13時～16時）
- ・ 開催場所 長崎勤労福祉会館（長崎市桜町）
- ・ 対象 20歳以上で被害者支援に関心があり、ボランティア活動に意欲がある方
- ・ 人数 10名程度
- ・ 申込期間 4月3日(月)～5月12日(金)
- ・ 問合せ (公社)長崎犯罪被害者支援センター ☎ 095-820-4978

※ 詳細は、当センターホームページをご覧ください。

## ご支援のお願い

当センターの活動は皆様の賛助会費やご寄付等によって支えられています。  
皆様の温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

### 賛助会員での支援

活動に賛同していただける賛助会員を募集しております。

年会費 個人会員（一口） 3,000円  
法人会員（一口） 10,000円



### 寄付での支援

皆様のご寄付が、被害者支援につながります。

寄付は

郵便口座番号 01730-8-102986  
十八親和銀行 大波止支店（普通）4079739  
十八親和銀行 北支店（普通）1028158

で随時受け付けております。

### 自動販売機での支援

売り上げの一部がセンターに寄付されます。寄付型自販機への変更や新規設置先を探しています。

変更、設置費用は無料です。（ご負担は電気代のみ）



### 募金箱での支援

犯罪被害者支援募金箱を置いていただける施設や企業を募集しております。

現在、県下の事業所、官公署など78箇所にご協力いただいております。



### 詳細、お問い合わせは

長崎犯罪被害者支援センター事務局 TEL 095-820-4978まで

### 編集後記

今年は3年ぶりに中国の旧正月（春節）を祝う「春節祭」にちなんで長崎ランタンフェスティバルが開催され、街中が極彩色のランタンの灯りに包まれました。世間では、殺人事件や強盗事件などの凶悪事件が相次いでいます。事件事故がなく、世の中がランタンのように暖かい光りに包まれることを願うばかりです。